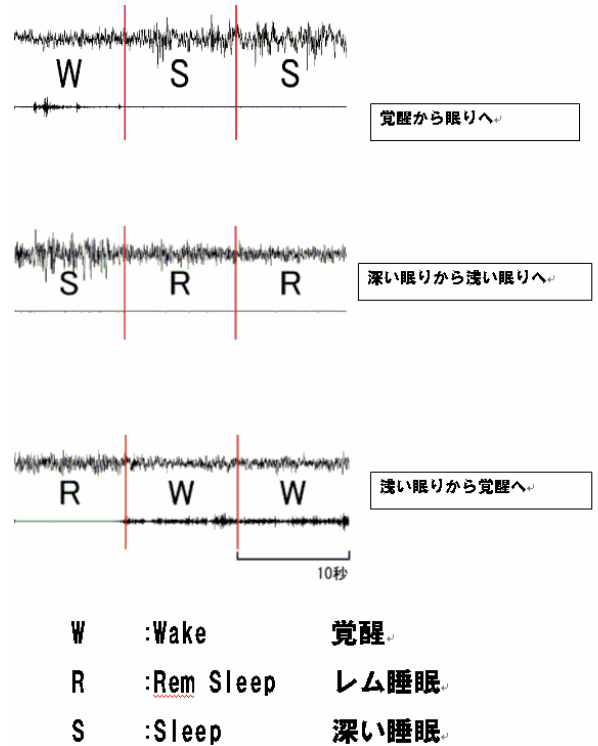
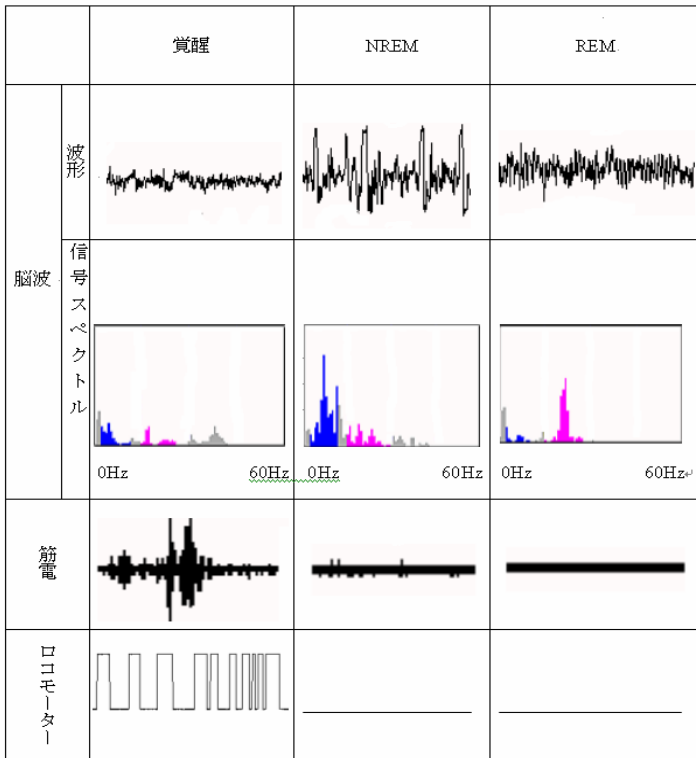


# 睡眠解析用スリッピング KN-SPM-22-□P-06T



$\delta$ (デルタ) : ~4Hz	徐波 (Slow wave)
$\theta$ (シータ) : 4~8Hz	
$\alpha$ (アルファ) : 8~13 Hz	速波 (Fast wave)
$\beta$ (ベータ) : 13Hz~	

## 装置の概略

電極により導出した生体電気信号をヘッドアンプで差動増幅（2つの電極間の電位差を増幅）し、脳波測定に必要な周波数（脳波：0.5~30Hz、筋電位：20~200Hz）のみを選択するためにフィルター処理を行う。その後、コンピュータに内蔵したアナログ・デジタル変換回路を用いて、アナログ電気信号からデジタル電気信号へと変換することで、脳波と筋電位をコンピュータのディスプレイに表示することが出来る。

デジタル信号化された脳波データはハードディスクに保存し、必要であれば光磁気ディスクなどの記憶装置に保存することもできる。

## スリッピング

動物の行動に伴って回転し、ケーブルがねじれないようにする装置。+(薬液投与用スリッピング。)

## ヘッドアンプ

スリッピングを経て伝達された動物の生体電気信号を増幅し、動物ケージからコントロールアンプに至るまでの誘導性ノイズの混入を抑える装置。

## シグナルコンディショナー

信号フィルター（ハイパスフィルターとローパスフィルター、及びハムフィルターで構成される）と増幅器で構成され、記録しようとする生体電気信号の必要な帯域の信号を選別する装置。

